はい・	・○ どちらともいえない・・△ いいえ・・× 該当事象がない・・ -		改善の方向性
	1 障害者(児)やその家族、地域住民等に対し、虐待 1 の防止に関する普及・啓発を実施している。	0	・掲示物等により普及、啓発を実施している。今後も 継続して行う。
	家族、地域関係者との連携と情報交換を積極的に 2 行い、虐待の可能性のある事案の観察や早期発見 に努めている。	0	・地域関係者や関係機関との連携を図り早期発見 に努めている。今後も継続して行う。
	地域における虐待防止において、障害福祉サービス 3 事業者(施設)などの事業者間の連携を図ってい る。	0	・地域関係者や関係機関との連携を図っている。今後も継続して行う。
	地域における虐待防止について、相談支援事業 4 者、地域自立支援協議会や行政機関と連携・協 力(意見交換を含む)をしている。	0	・地域関係者や関係機関との連携を図っている。今 後も継続して行う。
	虐待事案のみならず、福祉サービスの利用者等を 5 含め、相談窓口を設置・広報し、地域住民の相談 を受けている。	-	・相談窓口の設置、広報は行っていないが、福祉サービス利用予定者等の相談は随時受け付けている。地域の方からのご相談を受けた実績もある。今後も広く相談を受けていく方針である。
	地域の障害者が虐待を受けた場合の積極的な受6 入れ(市町村からの依頼があった場合)を行っている。	ı	・現在のところ受け入れをした実績は無いが、今後積極的に受け入れる方針である。
	虐待を受けた障害者・児の受け入れとその支援に関 7 するマニュアル等を一般のマニュアル等とは別に作成している(虐待を受けた障害者・児への支援)。	ı	・現在のところマニュアルを作成してはいないが、今後 必要であれば作成していく。
	虐待事案の疑いがある場合、もしくは発見した場合 8 の相談支援事業者や行政機関等への連絡(通報) について手順等が具体的に文章化している。	0	・連絡窓口や連絡経路等について具体化している。 今後も継続して行う。
	g 虐待事案の疑いがある場合、もしくは、発見した場 合に直接訪問する等の対応を行う努力をしている。	-	・現在のところ実績がないが、今後、事案が発生した 場合においては、速やかに対応していく。
	虐待事案の疑いがある場合、もしくは発見した場合 10 に施設・事業所として迅速かつ一元的な対応が可 能となる体制を事前に定めている。	0	・発見から報告、対応に至る体制を定めている。今後 も、それらにのっとって対応していく。